

～お客様の「声」を形に～ じもとグループが取り組む“本業支援”

voice

お客様の想いを共に語り合い、形にしたい

「お客様との会話が楽しい」、これが本業支援の原点であり、始まりです。

お話を聴きし共に語り合い、想い、悩みを同じ目線で一緒になり真剣に考える。その後、お客様の課題や問題点を、じもとグループが一緒に考え、問題解決のためにお手伝いしております。

私たちはこれからもお客様と共に成長し続けます。



きらやか銀行
寒河江支店
課長 寒河江 慎一

voice

お客様の声を聞く、それが「本業支援」

私の担当は、津波被災地の多賀城市や塩釜市。被災したお客様を毎日訪問し、お客様の復興をサポートすることが私の仕事です。

心掛けていることは、お客様に何度も足を運び、お話をしっかりとお聞きすること。不安や課題を理解し、微力ながらその解決を一生懸命お手伝いすることです。これこそが私にできる「本業支援」。日々頑張っています。



仙台銀行
地元企業応援部推進室
室長代理 廣瀬 あゆみ

voice

お客様のために私にできること

「何か人の役に立てる仕事がしたい」、これは私が銀行員になろうと思った一番の理由です。この気持ちを一番反映させられるのが、当行の「本業支援」です。

今後も本業支援を通してお客様の視点に立ち、経営課題の解決に向けて行動すると共に、本業支援を通した復興支援にも尽力してまいります。



きらやか銀行
弓の町支店
主任 工藤 俊幸

voice

新たな地域産業の成長を全力で支援

岩沼市は、震災津波で壊滅的な被害を受けました。私は、中小企業のお客さまの復興への思いに応えるため、常に「本気」と「情熱」を持って本業支援に取り組んでいます。

特に農業経営アドバイザー資格を活かした第1次産業支援や太陽光発電等の再生可能エネルギー分野への支援を通じ、震災後の新たな地域産業の成長を全力で支えています。



仙台銀行
岩沼支店
主任 武田 信
(農業経営アドバイザー)